

分析に必要な文房具の準備(6名/1グループ標準)



■分析に使う道具を準備する

1. 事象や対策を記入するためのカード

貼付けたり、剥がしたりできるように付箋紙を使うと便利です。「75mm×50mm」のサイズのものを複数色用意するとよいでしょう。合計150枚くらい。カードが大きいと1枚の模造紙に入りません(この時は模造紙を2枚つないで使って下さい)。

2. 模造紙3枚以上

1枚は時系列事象関連図作成、1枚は背後要因関連図作成、1枚は対策案の評価・決定で使用します。薄い罫線が入っている用紙をお願いします。予備に1枚多く準備しておくことを勧めます。

3. 筆記用具

少し離れたところからも見えるように、サインペンが適しています。黒6本、赤1本。マジックペンだと文字がにじんで机を汚す場合があります。

4. セロハンテープ

台紙を壁に張り付けたり、カードが剥がれないように固定する時に使用します。

5. 定規

30cm以上の大型のものが便利です。

6. ホワイトボード

分析結果の発表で模造紙を貼付けたり、メモ等を書き留めるのに使用します。

分析の様子(例)



医療安全全国共同行動 行動目標7:事例要因分析から改善へ
自治医大での実習風景 2011年12月12日